

組織プロセスの確立

ビジネスゴールに沿ったビジネスモデルを確立し、
最良の事例と比較する。

何故ビジネスプロセスをモデル化するのか？ その理由は3つあります。

- 自分が説明できないものを管理することはできない
- 定義されていないものをリエンジニアリングすることはできない
- プロセスの枠組みがなければ、比較評価することはできない

このコースでは、ビジネスプロセスモデルを作成することによって、ビジネスにおける優位性を生み出し維持していく方法を学びます。

コースの目的

- このコースでは、次のことを学びます。
- ビジネスゴールに密着した統合ビジネスプロセスモデルの定義
 - 個々のプロセスを完全に定義、修正、テラリングするための枠組み
 - プロセスオーナーシップの確立
 - ビジネスで優位性を得るためのプロセスモデルの最適化とリエンジニアリング

コースの成果

- プロセスプロフェッショナルコンポーザを用いて、コースで得た知識を実践することにより、下記の効果が得られます。
- 価値をもたらすビジネスプロセスモデルを明確に構成し、定義する。
 - プロセスを簡潔にして組織間の連携を取りやすくする。
 - 積極的にプロセス改善を管理できるよう組織要員を活性化する。
 - 比較評価ができるようプロセスを測定する。

コース形式

主要な技法の実践経験を培うため、演習をしながらプレゼンテーションを行います。コース教材は、プレゼンテーション資料、その他追加資料になります。

対象者

- ビジネスの業績改善に携わるマネージャ
- プロセスモデル確立を担当するプロセスアーキテクト
- 個々のビジネスプロセスのオーナー

コースの内容

プロセスマネジメント概要

- 基本概念
- ビジネスプロセスモデルの必要性
- プロセスモデルを使用し、ビジネスを評価、改善する
- 組織の使命、ビジョン、ゴールを基に、主要なビジネスドライバを確立する

ビジネスプロセスモデルの確立

- ビジネスゴールに合ったプロセスの特定
- キープロセスの特定
- 関連する役割と責任
- 市販プロセスモデルの活用
- 実装戦略

プロセス定義の確立

- プロセスプロフェッショナルプロセス定義 (PPD) の構造
- プロセスプロフェッショナルモデルのテラリング
- 追加プロセスの定義

プロセスモデルの維持

- プロセスモデルを基盤にしたビジネス改善
- ビジネスゴールとの整合性の維持

<http://www.compita.com>

© Compita Ltd., 1995-2004

<http://www.compita-japan.com>

日本語版著作権：株式会社コンピータジャパン2004

Ref: j16 Establishing Your Business Processes

